

新潟市旧中之口村地域 産業の導入に関する実施計画（計画変更）案 概要

令和3年9月

新潟市西蒲区役所産業観光課 作成

1 背景

- 旧中之口村において、農村地域工業等導入促進法(S46)第5条第1項の規定に基づき、昭和59年12月、小吉地区を工業等導入地区とした農村地域工業等導入実施計画を策定。
- 農業と工業の調和ある村づくりを目標に、その後も昭和60年12月に打越第1地区、昭和63年5月に打越第2地区、平成8年7月に打越西部地区及び打越第1地区の拡張、平成17年3月に小吉地区を拡張。
- 現行計画は平成18年を目標年次とし、工業用地等面積としては257ha、その全てに企業が進出済(19社、767名)で分譲可能面積は無しという状況。

(令和3年8月現在)

地区名	設定年度	現状 総面積(㎡)	施設用地 面積(㎡)	立地 企業数 (件)	操業 企業数 (件)	立地決定済 面積(㎡)	残面積 (㎡)
小吉	昭和59年度	76,185	72,535	5	5	72,535	0
打越第1	昭和60年度	42,405	40,946	3	3	40,946	0
打越第2	昭和63年度	51,113	51,113	7	7	51,113	0
打越西部	平成8年度	96,601	92,482	4	4	92,482	0
合計		266,304	257,076	19	19	257,076	0

2 実施計画変更の必要性

小吉導入地区内に立地する申出A社及び申出B社より当市に対し、既存敷地の隣接地を拡張予定とする工場建設支援要請の願いが上がってきている。

(令和3年7月現在)

	業種 (拡張部分)	出荷額(億円)		雇用者数(人)		敷地面積(千㎡)	
		現状	拡張増	現状	拡張増	現状	拡張増
申出A社	金属製品製造(真空チャンバー、燃料電池・医療製品ほか)	24	7 (29.2%増)	159	70 (44.0%増)	36	26 (72.2%増)
申出B社	食料品製造(銘柄豚「和豚もちぶた」の加工製品ほか)	33	12 (36.4%増)	100	40 (40.0%増)	14	6 (42.9%増)
計		57	19	259	110	50	32

- 双方ともに本市旧中之口村地域に本社工場を構え、金属製品・食料品製造において高い技術力を有し、収益面でも増加基調であるとともに、従業員数において地域の農業従事者等の安定就業の場を提供するリーディングカンパニーとなっている。
- 拡張計画は、急速な自動車産業界の技術革新及び医療製品の世界的な需要増大や、ライフスタイルの変化に対応する生産拡大に伴うものであり、雇用計画などを産業導入地区内の実績値に基づき算定すると、面積規模は過大ではなく、適正であると判断される。
- 農業従事者・不安定兼業従事者、若年層、Uターン者等にとって魅力ある就業機会を創出し、兼業農家の経営の安定化と、農家若年層の地元定住促進のためには、産業導入に取り組む必要がある。

3 小吉導入地区の現状及び計画図

○ 現状

(令和3年8月現在)

事業所名	業種名	立地年度	施設用地 面積(㎡)	従業者 数(人)
C社	電子部品・デバイス・電子回路製造業	平成21年度	9,499	66
D社	パルプ・紙・紙加工製造業	平成17年度	3,991	30
E社	建設機械修理運搬(進出時は機材センター)	昭和63年度	8,964	0
申出A社	金属製品製造業	平成17年度	36,017	159
申出B社	食料品製造業	平成21年度	14,064	100
合計			72,535	355

○ 計画図



4 実施計画の目標等

単位：人 (令和3年8月現在)

項目	現 計 画					実 績					変 更 計 画				
	小吉	打越第1	打越第2	打越西部	計	小吉	打越第1	打越第2	打越西部	計	小吉	打越第1	打越第2	打越西部	計
雇用期待従業員数	360	112	187	210	869	355	108	180	203	846	465	108	180	203	956
うち農業従事者(所有のみ含む)の就業目標	165	46	88	136	435	28	27	53	81	189	62	27	53	81	223
農業従事者	782					403					348				
目標年次	平成18年度										令和7年度				